

各 位

NetSkateKoban® バージョン 3.0
高度なポリシー設定、レポート作成などの新機能

株式会社サイバー・ソリューションズ（社長：キニ グレン マンスフィールド Keeni Glenn Mansfield 本社：宮城県仙台市 以下、当社と略称）は、イントラネットのセキュリティシステム NetSkateKoban®の高度なポリシー設定、レポート機能など 14 項目以上の機能追加と強化をおこなったバージョン 3.0 を 2006 年 3 月より発売いたします。

【 NetSkateKoban® 3.0 の主な機能追加／強化 】

- ① 高度なポリシー設定（新機能）
- ② ネットワークセキュリティ検証レポート（新機能）
- ③ ポート自動遮断（新機能）
- ④ NetSkateKoban マルチ VLAN センサ対応（新機能）
- ⑤ Koban ブラウザ（新機能）
- ⑥ NetSkate イベントコンソール（新機能）
- ⑦ Koban センサの死活監視（新機能）
- ⑧ Koban マネージャのステータス表示（新機能）
- ⑨ ユーザ操作ログ及びマネージャ動作ログの表示（新機能）
- ⑩ 侵入検知システム (IDS) との連携強化（機能強化）
- ⑪ インテリジェントスイッチ連携（機能強化）
- ⑫ 地図表示の改良（機能強化）
- ⑬ Koban センサおよび端末検知（機能強化）
- ⑭ メールログ受信機能（機能強化）

【 主な機能追加／強化 の 概要 】

- ① 高度なポリシー設定（新機能）
お客様の運用方法にあわせ、例えば、日曜日にサーバ室に不正接続端末を検知した場合には、自動遮断を行うなどのポリシー設定が可能となりました。「時間」・「場所」などの複雑な条件をあわせて設定することが可能となります。
- ② ネットワークセキュリティ検証レポート（新機能）
ネットワークの健康状態が分かるレポートを作成する機能が新たに加わりました。未登録端末の検知数の推移など、簡単に把握できるようになりました。
- ③ ポート自動遮断（新機能）
インテリジェントスイッチのポートの遮断が、未登録端末の検知時等に自動で実行可能となりました。（要オプション：“SwiMonモジュール”）

④ NetSkateKoban マルチ VLAN センサ対応 (新機能)

802.1Q Tag VLAN 環境に対応した NetSkateKoban マルチ VLAN センサが利用可能となりました。

⑤ Koban ブラウザ (新機能)

登録端末やユーザ、センサ、スイッチなど様々な一覧を「場所」や「ネットワーク」、「組織」毎に分類し、各機能へのアクセスや操作がより容易に行える様になりました。

⑥ NetSkate イベントコンソール (新機能)

侵入検知システム (IDS) からの警告や syslog メッセージ、SNMPトラップに加えて、不正接続のアラームやファイルコピー監視のアラームも含め、ネットワーク上で発生している様々なイベントが、このイベントコンソール1つで確認できるようになりました。

⑦ Koban センサの死活監視 (新機能)

Koban センサの稼働状況を監視し、センサのダウンの検知と、管理コンソールへの表示、メールによる障害通知が可能となりました。

⑧ Koban マネージャのステータス表示 (新機能)

起動時刻や Koban マネージャにログインしている管理者名、メール通知の ON/OFF 等の設定情報が簡単に確認できるようになりました。

⑨ ユーザ操作ログ及びマネージャ動作ログの表示 (新機能)

Kobanの管理者がいつどのような操作をおこなったか操作や動作の記録をおこない、また、容易に確認できるようになりました。

⑩ 侵入検知システム (IDS) との連携強化 (機能強化)

侵入検知システム (IDS) からの警告や syslog メッセージのイベント受信に連動し、管理者への警告メールの通知やバッチファイルの起動など外部コマンドの自動実行が可能になりました。

⑪ インテリジェントスイッチ連携 (機能強化)

従来“SwiMonモジュール”をインストールした場合のみ利用可能であった「インテリジェントスイッチのポート毎の接続端末一覧表示」や「ポート毎の通信量の表示」機能が、Koban マネージャ単体で利用可能となりました。

⑫ 地図表示の改良 (機能強化)

「場所」や「ネットワーク」情報の登録を行うことにより、問題の発生場所やネットワークの接続状況が、より分かり易く確認できるようになりました。

⑬ Koban センサおよび端末検知 (機能強化)

複数のイーサネットポートを持つ“Kobanセンサ”を利用した際に、端末接続状況の地図表示がより正確に行える様になり、IPアドレスの異常な端末等の場所特定が容易に出来るようになりました。

⑭ メールログ受信機能 (機能強化)

メール配送ログの収集方法を、従来のエージェント方式から、Kobanマネージャが直接メール配送情報を受信する方式に変更しました。これにより、メールサーバマシンに別途“SMTP ログエージェント”をインストールする必要がなくなりました。

2005年4月の個人情報保護法の施行に伴い、内部からの情報漏洩の防止、企業内ネットワークのセキュリティの重要性が強く認識されております。当社は、このようなニーズに対応したイントラネットセキュリティ製品「NetSkateKoban®」を2003年にリリース。企業内ネットワークへの不正接続PCの発見や、ファイルコピーの監視などのセキュリティ対策として、企業をはじめ大学・研究機関などにも多数導入していただいております。

今後とも当社では、長年培ってきたネットワーク監視技術をもとに「NetSkateKoban（ネット助っ人交番）」を中心としたイントラネットセキュリティ製品、ネットワーク管理・セキュリティツール製品「NetSkateシリーズ」の販売体制をより強固にすることで、市場への浸透を図ります。さらに、今後ともネットワークの情報を“創る”“運ぶ”“分析する”の視点から技術開発を進めイントラネットセキュリティ分野全般にわたり貢献してまいります。

【株式会社サイバー・ソリューションズについて】

会社名:	株式会社サイバー・ソリューションズ
代表者名:	代表取締役社長 キニ グレン マンスフィールド
本社所在地:	宮城県仙台市青葉区南吉成6-6-3 ICRビル 3F
企業概要:	サイバー・ソリューションズは、インターネットの技術革新を目指す会社です。大学や各研究機関、そしてインターネットコミュニティとの連携により、ネットワークオペレーションにおけるマネージメント、アドミニストレーションおよびセキュリティ管理の研究、開発をおこなっています。私たちが新しく開発した技術は、インターネットの標準規格へと結びつきます。当社の目標は、自動化の技術や技術革新そして創造的なイマジネーションのブレンドによって、インターネットを毎日の生活で容易にそしてシンプルに扱えるようにすることです。
ホームページアドレス:	http://www.cysol.co.jp/

以上.